

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2025年7月15日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部国際日本学科
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2025年6月18日
明治大学卒業予定年月	2027年3月
留学先大学について	
留学先国	韓国
留学先大学	崇実大学(日本語名) 승실대학교 (現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語・韓国語/英語
留学期間	2025年3月～2025年6月
留学先大学で在籍した学年	1年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 社会科学学部 政治外交学科 現地言語での名称: 정치학 및 외교 <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: 3月上旬～6月下旬 2 学期: 9月上旬～12月下旬 3 学期: 4 学期:
学生数	
創立年	

留学費用

留学費用項目	A 現地通貨 (ウォン) (1 現地通貨 = 0.1 円)	B 日本円	備考
授業料		円	交換留学のため無
宿舍費	1, 413, 900KRW	円	
食費		月 5~8 万円	
図書費		5000 円	
学用品費		5000 円	
携帯・インターネット費		25000 円	Amazon で e-SIM 購入 寮 Wi-Fi 有
現地交通費		月 2000 円	(☑大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		月 3 万円	
旅費(留学中)		0 円	
被服費		月 5000 円	
医療費		0 円	
保険費		月 7500 円	形態: 韓国国民保険
渡航旅費		往復約 4 万円	
ビザ申請費		0 円	
雑費		月 2 万円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	(=150,000 円)	400,000 円	基本的にクレジットカード。ほぼ日本円
総計(A+B) ※円		550,000 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

犯罪とまではいかないが、近所で買い物をしていた時、男性に付きまとわれた。近くにいた女性が助けてくれた。近所であっても高をくくらずくれぐれも周囲に気を付けて。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

特に問題なかった。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

クレジットカードを使用。親に日本の口座に送金してもらった。韓国のクレカがないと不便な場面が時々あるので、作れる人は作るべき。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。

特になし。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
科目設置学部・研究科	
履修期間	
単位数	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 分が 回
担当教授	
授業内容	
試験・課題等	
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Global Issues	
科目設置学部・研究科	留学生専用科目
履修期間	1 学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Gregory Dawson
授業内容	世界の諸問題について、ビデオを観たりディスカッションをしたりする。
試験・課題等	レポートもしくはプレゼンテーションのいずれかを合計二回。
感想を自由記入	他の留学生の政治や経済に関する知識がすごくて、己の勉強不足を痛感した。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
South—North Korean Relation in Historic	
科目設置学部・研究科	留学生専用科目
履修期間	一学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	김석동
授業内容	北朝鮮と韓国の関係について、諸外国との関係や歴史を交えながら学習する。
試験・課題等	中間、期末にそれぞれレポートと試験。
感想を自由記入	一番大変だった。英語のレポートに自信がない人は覚悟して受けるべき。授業はとても面白かった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Korean Wave and Asian Culture Exchange	
科目設置学部・研究科	留学生専用科目
履修期間	一学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	김재준
授業内容	主に韓国文化について学ぶ。
試験・課題等	プレゼンが一回。
感想を自由記入	先生がすごく面白かった。日本文化の話題にも積極的に触れてくれた。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Introduction to Korean Language 1	
科目設置学部・研究科	留学生専用科目
履修期間	1学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	김유형
授業内容	韓国語の初歩的な文法、単語を学ぶ。
試験・課題等	中間、期末に小課題とテストがそれぞれ一回ずつ。
感想を自由記入	英語で韓国語を学ぶという不思議な体験ができて面白かった。現地の語学を学ぶ授業を取るのとはすごくおすすめです。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1月～3月	漠然と留学先の国を決める
	4月～7月	自分の成績、志望動機などを加味して大学を決定、書類準備と選考
	8月～9月	語学の勉強
	10月～12月	留学先大学へ出願
留学開始年	1月～3月	航空券購入、ビザ取得、診断書取得、滞在先確保、履修登録
	4月～7月	中間、期末、パーティーなど様々なイベント
	8月～9月	
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留學生活全般等について、アドバイスを記入してください。

私はさまざまな事情で幼少期から韓国語や韓国文化に触れてきており、その中で北朝鮮や韓国と日本の関係に興味を持った。日本のテレビはこれらの国について偏った報道をするし、学校は偏った教育をする。そのため自分の目でいろいろと事実を見聞きたいと思った。加えて、今まで数か国を訪れた経験から「近さ」という絶対的安心感を得られる場所が良かった。

崇実大学を選んだ主な理由としては、自分の学びたいことと大学が提供している授業が一番合っていると感じたから。実際行って見て、先生がフレンドリーで、現地の学生がすごく親身になっているいろいろ助けてくれるいい大学だった。

これは私の失敗談だが、結果として全体的にインドアな留學生活になってしまった。外で誰かと遊んだり何かしらのイベントに参加した時間よりも、自分の部屋で寝たり勉強したりしている時間が圧倒的に長かった。積極的に外に出ることはすごく大事だと思う。誘われたら全部応じる、くらいの勢いで行けばよかったなと後悔している。

それでも仲のいい友達は何人も出来たし、国外に自分のネットワークがあるということは結構大きな自信になる。なにより、自分で選んで、準備して、実際に学んで、無事に帰ってきたという経験は自分の中ですごく大きなものになった。

留学をするからには何かしなきゃ、と気負わずにとりあえず行きたいから行ってみる、というのが一番いいのではないのかなと思う。私も崇高な動機があるわけではなかったが、準備をしているうちにいろいろと学びたいことや目的ができた。そういう点で韓国はかなりおすすめ(費用、日本からの距離、食文化など)なので、英語圏ではないからと選択肢から除外せず、ぜひ検討してみてください。そして、長期留学をする前に何か国かに行ってみて、海外との相性や上手な過ごし方を身に付けておくのも強く推奨したい。